

製品名: IDH1 (2P17) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe12352**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IP,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.48mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:1000,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50,IF-P 1:500-1:1000
分子量	47kDa

抗原情報

遺伝子名	IDH1
別名	HEL-216; HEL-S-26; ICDH; IDCD; IDH; IDH1; IDP; IDPC; PICD;
遺伝子 ID	3417.0
SwissProt ID	O75874
免疫原	ヒト IDH1 の合成ペプチド

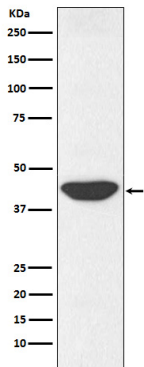
背景

遺伝的変異は、軟骨腫や軟骨肉腫などの軟骨腫瘍と関連しています。Arg-132がCys、Gly、またはHisに変異すると、イソクエン酸から α -ケトグルタル酸への変換が阻害されます。代わりに、 α -ケトグルタル酸はR(-)-2-ヒドロキシグルタル酸に変換されます。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



HepG2 細胞溶解物中の IDH1 発現のウェスタン ブロット解析。